へ13
3772

へ13
3772

へ13
3772

歌妓故郷花園

古語ニ曰ク小人罪ナシ。珠ヲ抱ク是罪アリト。誠ヤ国家の騒動も。一邑一家の乱妨も。多くハ一ツの重宝名器。或ハ美顔ノ一婦人より發る。然れバ侍る俗戯冊子の種も。まヽくハ美女重器ニ縁りて終るも。勧懲ヲモ畢竟ハ。人ノ心ニ出ル故ニ事起りて。死亡流浪艱難辛苦頭ニ。冠ル不求ルとよ。況ンヤ元不幸ニ。遭ヒ人ノ心を添る。不用老婆親切顔も。春暁の眠の現言ぞと。餘師ハ見過ーヌか。

天保　　正月新版　松亭壽山誌

門へ13
3772
壱

世話屋治兵衛
女房おぶの
土屋家の重宝
左文字の名刀
土屋治部少輔重豊一男
千代之助
清墓の強盗
柳の下の小六
小藏

土屋家臣
藤内
宮内の一子
現の之助
宮内が従僕
杜平
后の宮内と
みのり
芸妓秋野
土屋の家臣
長嶋京之進

秋
千

現

つゞき
千
九
仙
十

○仙方人参丹

一切代十二支

海内第一の補精薬にて大人小児共に用ひて効あり

仙方をひろめる事不可思議なり

本家加賀金沢 文海堂製

元板改所 長崎五郎右衛門

奇方 ぬめあくしこ

桐箱 代百疋文 五十文 百四文

この膏薬は古来より諸人の奇方なり

奇効ある薬種を調合して洗粉の極製なり

小三馬年来たゆまざる神妙不測の工夫あり

平生かさぶたに用ひ肌膚ふるやかにして

なめらかなる膏のあぶらにて

なめらかなる膏のあぶらにて

なめらかなる膏のあぶらにて

本家製法所 江戸本町二丁目 式亭小三馬製

上のつゞき むかしのうしまろ丸なども たゞうきよの人それがしもすけぐち つかまつらんとおもうぐ身がらに よつてまづおのそのうへ おのれをたえず小ぬす人をやめに 二三人きりころせべのとるものども 大きにおどろきちれやかせの のおもてをやぶんまうるとのてあり あるぞてすぐ出まうれきえてかくるを とてもせむる人はおおつたなりに あてりて又み六人きりふせけれバ これをみるとのそろぞくされあと ともんぜしてあげさりけり今ハ おくるるかしらのまうり のぎや わきさびとをさくりんとちのかりの みれのうさんにあくの一トまはなどり 今れが見ずきて小ぬす人ぞも あるおもちしらに小くさんしやるる めぞのきのねをたてむへしとおれ ぐちうちうわりきえてゆかりあるく りどをたちひけるがやぎ下ハわれの のみを小くさんしやるりとあるなどろしは そのけんやうのたゞしたとおん人そぎを おもへしうがここを一せうけんめいと ちうちおしをふきるにちふんあんの おゝりみすてくちつかてるゆえみひわ ちゆうのみ出ふねでまうあー こゝすゝしに ふみをまる△

△どうそうわれとつけのる こゝろにおもひもよらず うしろよりおどりのぞる そこ平が小ぬすのえりがみを かつつきちうちにまうりせて ろげつくれバえんぐハのはしら うち倒してあいへうぞとへさ ぞりしをちゆりの外へけり よりおちてもたちきるえを くけなりあびハ 泥まみれにぶら ぜんと思ひのごとくおありけるが やうくおきあがりつきて見る人に うちむかひもうさぐハのほるる おやかたさまへの見えおんな よるこびるゝ気がれけるを ちありのかちうちまうしつれく まうりぎまき小わかひめぞせし とび人かるんぢうこありふく ぞかりのひのちうをつく せしにあらざかくるぞう そうをすておもがけのち アよ見のさまざけと おのれをぬつその由ゑぞし ゑきこ一チれらにおよぶべきとも さぞやきゝをひきひて 今日をおろして見えちう〼

〼からべをなわくれ るやよりやまされども 人ゝまれそのぬくにて 今よりんとあくてそ 此平をぬくしとみてべ いのちをたすけんのふ そぞくとさの小ぬす人ハ かけさにおどろきつされ グハ二十ねんらいかゝる よまでにりあずまとの人 ども大むかふてゑも ちりしやしておいまう ちぞもてむかるとき まりハ申さねでかひ まうりしかれまう うんのきなりかけり ありるもゑそ下おん あんあくひのかちゆす けんとあはらおんやう でうかのしをきりへて 今より其心さよに ひきち人あとをなめて つけバさなりくたちて ふぞくそこにとる平 おのせん一けうまん ともげバ

つぎへ

宮
京
現

松亭壽山作
猛齋芳虎画

御粧白粉
海内無類 **天人香**
一箱 價貳匁
一包 代 百五十文

この天人香は白粉の名方より他家製法の品と日を同じくして語るべし寒中の雪水に七度水干し家傳の麝香浸し置て晒抜く極製最上の品なれば れみがきもしのあとふきとりぬぐへばやんのりと艶うるわしく香氣ふくいくゆ とくとくとく薫を保支久し年経てうせぬ蘭奢の薫常に懐ふかしとよび白粉袋の代をるべし●本化粧は一夜こえてもうきたることあり 色を白くしまやくふかなれども玉のめんをも冷艶全く雪を欺く実や上 ●尋常白粉の看を見てもそれと分量の 多少ふかしこれ品の優劣御照覧之上且試ふ化粧一給ば天人香の名 目空しくこれ功能迅速なり

本家製法所 江戸本町二丁目 式亭三馬精製